

# 歯科診療への応用例

以下の使用例は、実際に使用して頂いている歯科医師のアンケートに基づき作成したものです。ご利用に際しては歯科医師の判断によりご利用下さい。

## 各科共通

1. 治療開始前の患者の洗口（8倍希釈 50ppm）
2. 手指の消毒（8倍希釈 50ppm）  
プリュテックにて手洗いをを行う。ペースン法は20回使用毎に交換
3. ユニット及び診療室内の空間殺菌・消毒・清掃（8倍希釈 50ppm）  
歯科ユニット内に通水する場合には13倍希釈以上でも十分です。  
強酸性水ではユニット内が酸により腐食してしまい、不適切です。
4. 機器・器具の消毒（器具や状況によっては5倍希釈 80ppm）  
器具洗浄では、水道水にて洗浄後30秒以上侵漬して下さい。  
強酸性水では、侵漬後、強アルカリ水で中和しなければなりません、プリュテックはpH6.8の弱酸性ですので中和処理の必要はありません。

使用例	洗面器やパットの中にプリュテックを入れ、使用した器具をそこに侵漬。必ず前処理として水道水等で洗浄してください。 その後は、通常に保管なさってください。 侵漬後は、強酸性水のように強アルカリ水で中和する必要はありません。
-----	---

基本セット「デンタルミラー、歯科用ユニット、深針、エキスカパー、ゴム充填器、バキュームチップ、金属コップ」、メス、スケラー、印象用トレー etc  
使用後、水道水で洗浄したのち、15分程度侵漬し消毒する。

ラバーホール、バー、口角鉤、プライヤー、スパチュラ

水道水で洗浄後、グルタルアルデヒド製剤の代わりにプリュテックに15分程度侵漬し保管。

5. オートクレープをかけられない器具等の消毒（器具や状況によっては4倍希釈 100ppm）

## 口腔外科

1. 抜歯前後の消毒（8倍希釈 50ppm）
2. インプラント処置時の洗浄・消毒（8倍希釈 50ppm）
3. 口内炎の治療（8倍希釈 50ppm）  
口腔内の保清、肝炎等の感染予防に有効なので、治療前に患者に洗口してもらう。  
口腔内保清を励行する場合、強酸性水はエナメル質を傷めるため不適切ですが、プリュテックは、まったく心配ありません。

## 小児歯科

1. 歯髄炎の治療（8倍希釈 50ppm）
2. 乳歯根尖性歯周疾患の治療（8倍希釈 50ppm）
3. 小児歯周疾患の処置（8倍希釈 50ppm）
4. 小児の外科的処置（8倍希釈 50ppm）

## 歯科矯正科

1. ワイヤークッター・ハウプライヤー・ベンディングプライヤーなどの器具の消毒  
（8倍希釈 50ppm）
2. 床矯正装置などの口腔外に取り出した矯正装置の洗浄・消毒が考えられる。  
（8倍希釈 50ppm）

## 歯科放射線科

1. X線写真撮影に関わる消毒・清拭（8倍希釈 50 ppm）

## 保存料

1. 洞形成時の歯肉創傷部への消毒・洗浄（5倍希釈 80 ppm）  
形成終了後、創傷部への消毒・洗浄効果。止血効果を期待してプリュテックをシリンジに入れて、創傷部を洗浄すると良い。
2. 歯髄疾患、根尖性歯周疾患及び感染根管の治療（5倍希釈 80 ppm）  
根管内に5mlのシリンジで3回から5回洗浄する。  
歯髄治療を行う際、無菌的処置を施するためラバーダム防湿がなされる。そしてラバーダム装着後、患歯及びその周囲を消毒する。この時、通常はヨードチンキで消毒するか、その代わりにプリュテックを適応することができる。
3. 外科的治療法時の洗浄液（8倍希釈 50 ppm）

## 歯周病科

1. 歯石除去前の消毒（8倍希釈 50 ppm）  
スケーリングやルートプランニング前後の洗浄・消毒にプリュテックを使用する。  
口腔内をプリュテックで洗口することにより、細菌のバイオフィルム形成を阻害し、歯周病予防及び治療効果の促進が期待できる。
2. 歯周外科治療前後の洗浄・消毒（8倍希釈 50 ppm）  
プリュテックは弱酸性で、生体に与えるダメージが少ないので歯肉の盛り上がりが良い。術後の傷痕が少ない。また、止血効果も有効です。
3. 歯肉溝、歯周ポケット内の洗浄・消毒、シリンジを用いたイリゲーション P e r i o P i k T mを用いたイリゲーション。（5倍希釈 80ppm）

## 綴科

1. 支台歯形成後の洗浄・消毒（5倍希釈 80 ppm）
2. アルジネート印象材の練和液としての応用（8倍希釈 50ppm）
3. 印象の消毒（8倍希釈 50ppm）
4. 咬合床、メタルフレームワーク、義歯の消毒（8倍希釈 50 ppm）

## 診療室等

1. 床（8倍希釈 50 ppm）  
モップにプリュテックを十分含ませて、清拭する。  
10回使用したら、新しいプリュテックに交換する。
2. ユニット（8倍希釈 50 ppm）  
テーブル、ライトハンドル、スイッチ、スピットンキャビネット、ヘッドレスト、チェアなどはプリュテックにてスプレーしペーパータオルで清拭する。
3. 院内感染対策（8倍希釈 50 ppm）  
専用の超音波噴霧器にて空間殺菌を行う。  
プリュテックは、pH6.8ですので、空間に噴霧しても金属や壁紙類の腐食や破損が無く、加湿もすると共に飛沫感染、経口感染を防ぎます。